

III 業 績

1 兵庫県立農林水産技術総合センター研究報告（Web 版）に掲載した事項

発表年月	内 容	雑 誌 名	提 供 者 名	所 属
R 6. 10	体験型イベントのアンケート調査からみた豊かな海づくり活動の効果的な広報手法	兵庫県立農林水産技術総合センター研究報告 7, 1-6	中桐 栄・梶原慧太郎	水産環境部、水産増殖部

2 外部に発表した事項

(1) 学会誌等

発表年月	内 容	雑 誌 名	提 供 者 名	所 属
R 6. 4	A case of paralytic shellfish poisoning caused by consumption of visceral balls from geoduck <i>Panopea japonica</i> in Japan	Toxicon 243, 107738	渡邊龍一・及川 寛・恒光健史・宮原一隆・小澤眞由・沼野 聰・内田 肇・松嶋良次・鈴木敏之	水産環境部ほか
R 6. 5	養殖海苔色落ち原因珪藻の大量発生機構と植物プランクトン群集の長期変動に関する研究	日本水産学会誌 90 (3), 204-207	西川哲也	水産環境部
R 6. 5	Temporal variations in the copepod community structure during the sand lance fishery season near the Akashi Strait, eastern Seto Inland Sea	Plankton and Benthos Research 19(2), 67-76	西川哲也・渡辺 剛・古澤一思・田所和明	水産環境部ほか
R 6. 6	兵庫県のノリ養殖における食害実態	水産増殖 72(2), 139-149	高倉良太・谷田圭亮・梶原慧太郎・五利江重昭	水産増殖部、内水面
R 6. 9	養殖ヤマメのチョウモドキ寄生：兵庫県での事例	魚病研究 59(3), 99-101	長澤和也・安信秀樹	水産増殖部ほか
R 6. 9	Leptin gene expression in the brain is associated with the physiological onset of estivation in western sand lance <i>Ammodytes japonicus</i>	Journal of Experimental Zoology Part A: Ecological and Integrative Physiology 341, 913-924	日比野静葉・阿見彌典子・仲野菜夕・高倉良太・天野勝文・吉永龍起	水産増殖部ほか
R 6. 11	Seasonal occurrence of the cold-water calanoid copepod <i>Acartia omorii</i> and its rare occurrence during midsummer in the Seto Inland Sea	Plankton and Benthos Research 19(4), 244-246	上田拓史・西川哲也	水産環境部ほか
R 6. 11	降雨出水に伴う <i>Chattonella</i> 属赤潮の播磨灘内湾部から備讃瀬戸への広域輸送	土木学会論文集 80 (17), 24-17226	高木秀蔵・鹿島千尋・中谷祐介・角田成美・小川健太・秋山 諭・妹背秀和・朝田健斗	但馬水技ほか
R 6. 11	兵庫県瀬戸内海域におけるワカメ養殖育苗期の食害実態把握と食害防除カゴの開発	日本水産学会誌 90 (6), 539-547	梶原慧太郎・高倉良太・五利江重昭	水産増殖部、内水面
R 6. 12	金属板による養殖ノリへの食害防除効果の検証	水産技術 17 (1), 9-16	梶原慧太郎・高倉良太・谷田圭亮・兼田敏信	水産増殖部ほか
R 7. 1	Strain variability in toxin profiles and toxic potential of <i>Dinophysis fortii</i> populations from Southwestern and Northern Japanese coastal waters	Harmful Algae 142, 102803	Sirje Sildever・内田 肇・栗林貴範・夏池真史・秦 安史・宮園章・高坂祐樹・中山奈津子・Wai Mun Lum・宮原一隆・山本佳奈・松嶋良次・鈴木敏之・長井 敏	水産環境部ほか

発表年月	内 容	雑 誌 名	提 供 者 名	所 属
R 7. 1	3D spatial distribution of black sea bream <i>Acanthopagrus schlegelii</i> in a nori farm	Aquaculture 599, 742133	高倉良太・吉川智典・光永 靖	水産増殖部ほか
R 7. 2	First description of the female of <i>Bradyidius angustus</i> (Calanoida, Aetideidae) with descriptions of the male and copepodids	Plankton and Benthos Research 20(1), 84-92	上田拓史・西川哲也	水産環境部ほか

(2) 学会等講演会

発表年月	内 容	学会名・提供先	提 供 者 名	所 属
R 6. 4	バイオテレメトリーとはどういうものか? ～クロダイを例に～	香川大学瀬戸内圏研究センター水産海洋学・学術講演会	高倉良太	水産増殖部
R 6. 4	養殖海苔色落ち原因珪藻の大量発生機構と植物プランクトン群集の長期変動に関する研究	香川大学瀬戸内圏研究センター水産海洋学・学術講演会	西川哲也	水産環境部
R 6. 9	瀬戸内海の重要魚種における卵仔魚の出現状況	令和6年度日本水産学会秋季大会	河野悌昌・渡井幹雄・安田十也・安江尚孝・大美博昭・西川哲也・津行篤士・戸田竜哉・内田喜隆・和田宗一郎・堀切保志・恵崎摂・木本 翔・澤田晋吾・植田悠太・橋田大輔・三門哲也	水産環境部ほか
R 6. 9	養殖ノリの食害原因種クロダイの行動生態	令和6年度日本水産学会秋季大会 水産増殖懇話会ミニシンポジウム	高倉良太	水産増殖部
R 6. 9	ワカメ養殖育苗期における食害実態の把握と食害防除カゴの開発	日本応用藻類学会第22回大会	梶原慧太郎・高倉良太・五利江重昭	水産増殖部、内水面
R 6. 10	プランクトンから見た瀬戸内海の現状と変遷	第31回2024年度瀬戸内海研究フォーラム in 大阪	西川哲也	水産環境部
R 6. 11	瀬戸内海東部播磨灘における <i>Calanus sinicus</i> 個体群10か年の変動	2024年度水産海洋学会研究発表大会	西川哲也・上田拓史	水産環境部ほか
R 6. 11	播磨灘における水質の変化とノリやイカナゴへの影響	令和6年度日本水処理生物学会シンポジウム	肥後翔太・魚住香織	水産環境部
R 6. 11	降雨出水に伴う <i>Chattonella</i> 属赤潮の播磨灘内湾部から備讃瀬戸への広域輸送	第71回海岸工学講演会	高木秀蔵・鹿島千尋・中谷祐介・角田成美・小川健太・秋山 諭・妹背秀和・朝田健斗	但馬水技ほか
R 6. 12	複数組織の安定同位体比分析によるノリ養殖場のクロダイの食性変化	令和6年度日本水産学会近畿支部後期例会	秋田朔弥・吉川智典・高倉良太・高作圭汰・亀甲武志・鳥澤眞介・光永 靖	水産増殖部ほか
R 7. 2	畳み込みニューラルネットワークを用いた海藻雌雄判別手法に関する一提案	マリンITワークショップ2025みやぎ	佐々木翔哉・藤井信忠・山口 凌・渡邊俊介・本丸勝也・阪田悠世・雜賀健太・秋澤紀歩・梶原慧太郎	水産増殖部ほか
R 7. 3	カイアシ類 <i>Calanus sinicus</i> の出現水温別体長の変動	令和7年度日本水産学会春季大会	西川哲也・井桁達也・閔 将史	水産環境部ほか
R 7. 3	粒子画像測定装置による <i>Coscinodiscus wailesii</i> の自動判別及び計数	令和7年度日本水産学会春季大会	肥後翔太・宮原一隆・伊藤友哉・中西弘文・初谷恵美子	水産環境部ほか

発表年月	内 容	学会名・提供先	提 供 者 名	所 属
R 7. 3	機械学習を用いた銘柄別 CPUE の抽出によるイカナゴ個体数推定の精度向上	日本生態学会第 72 回全国大会	西嶋翔太・魚住香織・高橋正知	水産環境部ほか
R 7. 3	粒子画像測定装置による <i>Coscinodiscus walesii</i> の光合成活性推定	令和 7 年度日本水産学会春季大会	伊藤友哉・中西弘文・初谷恵美子・肥後翔太・宮原一隆	水産環境部ほか

(3) 研究会・資料集等

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 12	漁業調査船たじまの夏季トロール調査におけるスルメイカの混獲	日本海ブロック資源評価担当者会議報告(令和 6 年)	鈴木雅巳	但馬水技
R 6. 12	隱岐諸島北東に出現する暖水域の水塊特性	日本海ブロック資源評価担当者会議報告(令和 6 年)	鈴木雅巳	但馬水技
R 6. 12	令和 5 年度ベニズワイガニ桁網調査結果(資料)	日本海ブロック資源評価担当者会議報告(令和 6 年)	吉川 茜・三箇真弘・岸本早貴・太田武行・内藤大河・佐久間啓	但馬水技ほか
R 7. 3	有害赤潮プランクトンの出現動態監視及び予察技術開発並びに赤潮の発生段階に応じた一連の対策(行動計画)の検討・策定 濱戸内海東部海域	令和 6 年度豊かな漁場環境推進事業のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業(1)赤潮等による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化報告書	小川健太・松下悠介・秋山 諭・辻村裕紀・鈴木雅巳・肥後翔太・宮原一隆・角田成美・古村振一・高木秀蔵・乾 元気・岡本裕太・川上 萌・中谷祐介・坂本節子	水産環境部ほか
R 7. 3	浅海定線観測結果	瀬戸内海ブロック令和 6 年度浅海定線観測等担当者会議議事録(抄)	肥後翔太 他 29 名	水産環境部ほか
R 7. 3	兵庫県におけるノリ養殖等の概況および試験研究項目	令和 6 年度漁場環境保全関係研究開発推進会議 藻類情報交換会資料集	高倉良太・岡本繁好	水産増殖部、水産環境部
R 7. 3	食害魚の生態特性の解明と効率的な漁獲・防護技術の開発 食害魚の資源状況の把握と対策手法の検討	令和 6 年度養殖業成長産業化技術開発事業(4)地球温暖化に適応したノリ養殖技術等の開発報告書	高倉良太・谷田圭亮・梶原慧太郎	水産増殖部
R 7. 3	有害赤潮プランクトンの出現動態監視及び予察技術開発並びに赤潮の発生段階に応じた一連の対策(行動計画)の検討・策定 日本海西部海域	令和 6 年度豊かな漁場環境推進事業のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業(1)赤潮等による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化報告書	清川智之・古谷尚大・井口隆暉・中村 匠・武坂 亮・前田啓助・渡辺秀洋・三好博之・白木信彦・鬼塚 剛・坂本節子	但馬水技ほか

(4) 研究会(大会・研究会)等講演

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 4	但馬の漁業～日本海におけるズワイガニ資源に着目して～	みでやま学園	田村一樹	但馬水技
R 6. 4	内水面漁業センターにおける令和 5 年度の研究結果と令和 6 年度の計画	内水面管理委員会	安信秀樹	内水面
R 6. 5	県内で実践可能な養殖業	兵庫県漁業協同組合連合会販売委員会	大野泰史	水産環境部
R 6. 5	但馬の漁業～日本海におけるズワイガニ資源に着目して～	みでやま学園	田村一樹	但馬水技
R 6. 6	ブルーカーボンの概要と取組事例	漁港漁場研修会	梶原慧太郎	水産増殖部

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 6	魚病に関する情報交換および「作製した培地保存の小技」の技術報告	令和6年度全国養鱒技術協議会魚病対策研究部会	安信秀樹	内水面
R 6. 7	須磨海岸実習（プランクトン採集、碎波帯ネットによる生物採集、採集物の観察）	地域課題ワークショップ（高校生サミット）	肥後翔太・鈴木雅巳	水産環境部
R 6. 7	ズワイガニ漁況と調査結果の概要	令和6年度ズワイガニ研究協議会	田村一樹	但馬水技
R 6. 7	イカ類の資源生態について	令和6年度但馬地区漁青連グループリーダー夏期研修	中村 匠	但馬水技
R 6. 7	ハタハタの資源生態について	令和6年度但馬地区漁青連グループリーダー夏期研修	大谷徹也	但馬水技
R 6. 7	カニかご用代替餌料の検討2（ホタルイカ）	香住港小型ベニガニ組合	大谷徹也	但馬水技
R 6. 7	2023年度漁期 ベニズワイガニ資源調査結果	香住港小型ベニガニ組合	岸本早貴	但馬水技
R 6. 8	瀬戸内海の現状と課題を知ろう	海と日本プロジェクト 海のバンキシャ！2024	大野泰史	水産環境部
R 6. 8	播磨灘における50か年の植物プランクトンの長期変動	瀬戸内海水産環境研究集会	肥後翔太	水産環境部
R 6. 8	瀬戸内海における水質の長期変化	瀬戸内海水産環境研究集会	鬼塚 剛・秋山 諭・肥後翔太・御所豊穂・乾 元気・加川真行・渡邊俊輝・茅野昌大・石川陽子・吉田 誠・喜安宏能・楳 浩樹・惠崎 摂・岡田 理・毛利文香	水産環境部ほか
R 6. 8	昨年度の種苗生産結果と今年度の対応	南あわじ漁協ワカメ種苗生産技術研修会	岡本繁好・梶原慧太郎	水産環境部・水産増殖部
R 6. 8	養殖ノリの食害原因種クロダイの行動生態	令和6年度全国ノリ研究会	高倉良太	水産増殖部
R 6. 8	兵庫県における近年のノリ不作要因	令和6年度全国ノリ研究会	谷田圭亮	水産増殖部
R 6. 8	2024年漁期兵庫県イカナゴ漁について	水産資源調査・評価推進事業（イカナゴ瀬戸内海東部系群）に係る令和6年度第1回情報交換会	魚住香織	水産環境部
R 6. 8	令和6年度底びき漁期前調査結果	令和6年度底びき漁期前調査結果説明会	大谷徹也・岸本早貴	但馬水技
R 6. 8	2023年漁期 操業状況・資源状況について	べにずわいかご漁業協議会	岸本早貴	但馬水技
R 6. 9	兵庫県瀬戸内海の豊かな海づくりの現状と課題	兵庫県立神出学園	平石靖人	水産環境部
R 6. 9	兵庫県におけるイカナゴの資源状況について～資源調査結果から～	広島県観光漁業協議会	魚住香織	水産環境部
R 6. 9	兵庫県におけるイカナゴの資源状況について～資源調査結果から～	明石浦 JF 役員研修	魚住香織	水産環境部
R 6. 9	漁場環境観測システム等の概要説明	JFE アドバンテック株式会社 製品セミナー	大野泰史	水産環境部
R 6. 9	2023年の播磨灘の漁場環境	播磨灘等環境保全協議会幹事会	肥後翔太	水産環境部
R 6. 9	魚類防疫地域合同検討会情報	瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	増田恵一	水産増殖部

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 9	2023 年漁期 ズワイガニ漁況の概要	第 14 回日本海西部あかがれい・ずわいがに広域資源管理検討協議会	田村一樹	但馬水技
R 6. 9	令和 5 年度漁期のアカガレイ漁況と調査結果の概要	第 14 回 日本海西部あかがれい・ずわいがに広域資源管理検討協議会	岸本早貴	但馬水技
R 6. 10	閉鎖循環飼育中のニジマス疾病について	西部日本海ブロック魚類防疫対策協議会	増田恵一	水産増殖部
R 6. 10	令和 6 年度ズワイガニ資源の状況について	令和 6 年度観光事業者と漁業者の意見交換会	田村一樹	但馬水技
R 6. 11	2024 年度イカナゴの夏眠状況について	水産庁委託事業「水産資源調査・評価推進事業」(イカナゴ瀬戸内海東部系群)に係る令和 6 年度第 2 回情報交換会	魚住香織	水産環境部
R 6. 11	今年度発生したヘテロカブサ赤潮	令和 6 年度兵庫県播磨灘かき生産者協議会	鈴木雅巳	水産環境部
R 6. 11	兵庫県におけるイカナゴ資源の状況について	令和 7 年漁期イカナゴ資源に関する打ち合わせ会議	魚住香織	水産環境部
R 6. 11	兵庫県におけるイカナゴ資源の状況について	令和 7 年漁期イカナゴ漁に関する打ち合わせ会議	魚住香織	水産環境部
R 6. 11	兵庫県におけるタチウオ漁獲量等の経年推移(漁獲統計資料調査)	令和 6 年度資源評価報告書(タチウオ)中央・瀬戸内海合同検討会	魚住香織	水産環境部
R 6. 11	マガキ出荷自主規制期間短縮事例における原因プランクトンと麻痺性貝毒の発生状況～2022 年 12 月の姫路西部海域～	令和 6 年度兵庫県貝毒安全対策連絡協議会	鈴木雅巳	水産環境部
R 6. 11	瀬戸内海における水質の長期変化	第 54 回南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会	鬼塚 剛・秋山 諭・肥後翔太・御所豊穂・乾 元気・加川真行・渡邊俊輝・茅野昌大・石川陽子・吉田 誠・喜安宏能・槇 浩樹・惠崎 摂・岡田 理・毛利文香	水産環境部ほか
R 6. 11	令和 6 年度ノリ食害に関する研究	神戸市のり協議会 令和 6 年度海苔養殖漁期前講習会	高倉良太	水産増殖部
R 6. 11	令和 6 年度ノリ漁期の安定生産に向けて	神戸市のり協議会 令和 6 年度海苔養殖漁期前研修会	谷田圭亮	水産増殖部
R 6. 12	瀬戸内海における海洋環境の変動に対するプランクトンの応答	生態系工学研究会 2024 年度第 3 回 RACES セミナー	西川哲也	水産環境部
R 6. 12	兵庫県におけるイカナゴ資源の状況について	第 2 回イカナゴ資源を考える意見交換会	魚住香織	水産環境部
R 6. 12	兵庫県におけるイカナゴ資源の状況について	JF 明石浦イカナゴ親魚(ふるせ)操業協議会	魚住香織	水産環境部
R 6. 12	沖廻し試験操業結果を用いたマダコ資源動向およびその要因について	令和 6 年度水産庁事業「豊かな漁場環境推進事業(栄養塩類不足による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化)」のうち「瀬戸内海」課題担当者検討会	堀部倭子	水産環境部
R 7. 1	兵庫県水産業の現状と課題と取り組み	ひょうご環境保全連絡会 淡路支部	平石靖人	水産環境部

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 7. 1	イカナゴ資源の減少と栄養塩との関係性、ノリの食害対策	いなみ野学園大学院	平石靖人	水産環境部
R 7. 1	プランクトンの生理・生態からの予測～ <i>Eucampia zodiacus</i> の発生予察～	養殖ノリ色落ち中期予測等情報交換会	鈴木雅巳	水産環境部
R 7. 1	今漁期のイカナゴ親魚調査結果について	鹿之瀬会理事会	魚住香織	水産環境部
R 7. 1	2024年の播磨灘の漁場環境、播磨灘における <i>Coscinodiscus wailesii</i> 発生状況とりまとめ	養殖ノリ色落ち中期予測等情報交換会	肥後翔太	水産環境部
R 7. 1	ベニズワイガニの資源状況について	政策CN視察	岸本早貴	但馬水技
R 7. 2	兵庫県水産業の現状と課題と取り組み	兵庫県高等学校教育研究会科学部	平石靖人	水産環境部
R 7. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果について	令和7年第1回大阪湾3地区船曳役員合同会議	魚住香織	水産環境部
R 7. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果について	播磨灘船曳網漁業連合会正副会長・行使委員会議	魚住香織	水産環境部
R 7. 2	有害赤潮プランクトンの出現動態監視及び予察技術開発並びに赤潮の発生段階に応じた一連の対策（行動計画）の検討・策定 濱戸内海東部海域	令和6年度豊かな漁場環境推進事業のうち赤潮等による漁業被害対策技術の開発・実証・高度化結果検討会	小川健太・松下悠介・秋山 諭・辻村裕紀・鈴木雅巳・肥後翔太・宮原一隆・角田成美・古村振一・高木秀蔵・乾元気・岡本裕太・川上萌・中谷祐介・坂本節子	水産環境部ほか
R 7. 2	トロール網による兵庫県海域における大型クラゲの来遊把握	令和6年度日本海ブロック資源評価担当者会議	中村 匠	但馬水技
R 7. 2	有害赤潮プランクトンの出現動態監視及び予察技術開発並びに赤潮の発生段階に応じた一連の対策（行動計画）の検討・策定 日本海西部海域	令和6年度豊かな漁場環境推進事業のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業（1）赤潮等による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化結果検討会	清川智之・古谷尚大・井口隆暉・中村 匠・武坂 亮・前田啓助・渡辺秀洋・三好博之・白木信彦・鬼塚 剛・坂本節子	但馬水技ほか
R 7. 2	兵庫県但馬沖におけるベニズワイガニ雄の脱皮齢期の推定	令和6年度日本海ブロック資源評価担当者会議	岸本早貴	但馬水技
R 7. 3	兵庫県瀬戸内海の豊かな海づくりの現状と課題	株式会社伊藤園	平石靖人	水産環境部
R 7. 3	今漁期のイカナゴ試験操業について	播磨灘船曳網漁業連合会正副会長・行使委員・地区代表者会議	魚住香織	水産環境部
R 7. 3	今漁期のイカナゴしんこ漁の網揚げについて	播磨灘船曳網漁業連合会正副会長・行使委員・地区代表者会議	魚住香織	水産環境部
R 7. 3	沖廻し試験操業に関する調査報告	東二見漁業協同組合	堀部倭子	水産環境部
R 7. 3	2024年マダコの遊漁実態に関する調査報告	明石市漁業組合連合会事務局、遊漁船業代表者部会正副代表会長	堀部倭子	水産環境部
R 7. 3	トロール網による兵庫県海域における大型クラゲの来遊把握	令和6年度有害生物情報収集・解析及び情報提供委託事業調査推進検討会（大型クラゲ）	中村 匠	但馬水技

(5) ニュース・情報誌等

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 6	今漁期の問題点と今後の対応(瀬戸内地区)	全国海苔貝類漁業協同組合連合会(海苔タイムス2496号)	高倉良太・梶原慧太郎	水産増殖部
R 6. 10	来たる漁期の生産対策(瀬戸内地区)	全国海苔貝類漁業協同組合連合会(海苔タイムス2508号)	梶原慧太郎・高倉良太	水産増殖部
R 6. 11	播磨灘における浅海定線調査観測 50 年の成果	一般財団法人兵庫県水産振興基金(拓水 No. 817号)	肥後翔太	水産環境部
R 6. 12	兵庫県における近年のノリ不作要因	全国海苔貝類漁業協同組合連合会(海苔タイムス2513-2515号)	谷田圭亮	水産増殖部
R 7. 3	兵庫県における食害の現状と対策	全国海苔貝類漁業協同組合連合会(海苔タイムス2524号)	高倉良太	水産増殖部

(6) センターだより

名 称	号数	提 供 者 名	所 属
水産技術センターだより			
漁海況情報	12	堀部倭子	水産環境部
漁場環境情報	12	肥後翔太・鈴木雅巳	水産環境部
カタクチイワシ卵稚仔調査結果(播磨灘)	7	西川哲也	水産環境部
水温観測情報	52	大野泰史	水産環境部
カタクチイワシ卵稚仔調査結果(大阪湾・紀伊水道)	3	魚住香織	水産環境部
イカナゴ親魚・稚仔分布調査結果	2	魚住香織	水産環境部
イカナゴシコ漁況予報	1	魚住香織	水産環境部
貝毒情報	22	大野泰史・鈴木雅巳	水産環境部
貝毒情報(プランクトン)	46	大野泰史・鈴木雅巳	水産環境部
赤潮情報	38	鈴木雅巳・大野泰史	水産環境部
ノリ養殖環境速報(播磨灘)	16	肥後翔太・鈴木雅巳・のり研究所	水産環境部、のり研究所
ノリ養殖環境速報(大阪湾)	4	高倉良太・谷田圭亮・大野泰史・のり研究所	水産増殖部、水産環境部、のり研究所
カキ漁場環境情報	16	谷田圭亮・高倉良太・鈴木雅巳	水産増殖部、水産環境部
但馬水産技術センターだより			
海況情報	52	中村 匠	但馬水技
漁況情報	46	田村一樹・中村 匠・岸本早貴・大谷徹也・小田垣寧・南山卓範	但馬水技、但馬水産事務所
貝毒情報	4	中村 匠・井筒樹兵	但馬水技、但馬水産事務所
漁況速報	53	中村 匠	但馬水技
イカ漁況日報	151	中村 匠	但馬水技

(7) 雑誌等

なし。

(8) 技術書籍等

なし。

(9) 新聞

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 4	イカナゴ記録的不漁 兵庫のソウルフード「くぎ煮」危機	日本経済新聞	魚住香織	水産環境部
R 6. 5	ウニが食べた藻場の復活作戦 城崎マリンワールド、二酸化炭素削減へ	朝日新聞	梶原慧太郎	水産増殖部
R 6. 8	海の生き物に興味津々～県内漁業の学習会～	神戸新聞	平石靖人	水産環境部
R 6. 8	ハタハタ資源回復鈍く 沖底漁試験操業 山陰沖、前年からは上向く	日本海新聞	大谷徹也	但馬水技
R 6. 9	ハタハタは今年も不漁傾向	神戸新聞	大谷徹也	但馬水技
R 6. 9	山陰沖に大量クラゲ 沖底漁解禁 漁業者に懸念の声	日本海新聞	大谷徹也・中村 匠	但馬水技
R 6. 11	松葉、前年やや上回る	日本海新聞	田村一樹	但馬水技
R 6. 11	松葉ガニ「前年上回る」	毎日新聞	田村一樹	但馬水技
R 6. 11	雄は但馬沖で前年以上	神戸新聞	田村一樹	但馬水技
R 7. 1	シンコ魚「今年も休漁必要」県調査推定産卵量、平年の3%	神戸新聞	魚住香織	水産環境部
R 7. 1	イカナゴ親魚「低水準」兵庫県が播磨灘で調査	みなと新聞	魚住香織	水産環境部
R 7. 2	イカナゴ、今年も食べられない!? 大阪湾2年連続休漁	神戸新聞	魚住香織	水産環境部
R 7. 2	純白松葉びっくり 香住「かに市場」で展示中	日本海新聞	田村一樹	但馬水技
R 7. 2	全身真っ白松葉ガニ 香住漁港で水揚げされ話題に	神戸新聞	田村一樹	但馬水技
R 7. 3	まだら模様のカニ水揚げ	毎日新聞	田村一樹	但馬水技

(10) テレビ・ラジオ

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 6	NEWS×情報キャッチ+ 香美町のハタハタ	サンテレビ	大谷徹也	但馬水技

(11) インターネット・ホームページ

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 6. 4	日本バイオロギング研究会会報 No. 212 新しい発見「黒幕を追え!! ノリ養殖現場 24 時 Season IV」	日本バイオロギング研究会	高倉良太	水産増殖部
R 6. 4	イカナゴ記録的不漁 兵庫のソウルフード「くぎ煮」危機	日本経済新聞電子版	魚住香織	水産環境部
R 6. 8	私の試験研究「播磨灘における浅海定線調査観測 50 年の成果」	兵庫県立農林水産技術総合センター	肥後翔太	水産環境部
R 6. 8	ハタハタ資源回復鈍く 沖底漁試験操業 山陰沖、前年からは上向く	日本海新聞 Net Nihonkai	大谷徹也	但馬水技
R 6. 9	山陰沖に大量クラゲ 沖底漁解禁 漁業者に懸念の声	日本海新聞 Net Nihonkai	大谷徹也	但馬水技
R 6. 10	プランクトンから見た瀬戸内海の現状と変遷	第31回 2024年度瀬戸内海研究フォーラム in 大阪	西川哲也	水産環境部
R 6. 10	私の試験研究「それでは今期のアカガレイ予報です。」	兵庫県立農林水産技術総合センター	岸本早貴	但馬水技

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
R 7. 1	私の試験研究「ひょうごの新たな海の幸！？～播磨灘の「スダレガイ」～」	兵庫県立農林水産技術総合センター	堀部倭子	水産環境部
R 7. 1	不漁続きのイカナゴ・シンコ、今年も低水準「休漁など必要」親魚が前年の6割強	神戸新聞 NEXT	魚住香織	水産環境部

3 見学会及び研究発表会

(1) 見学会

なし。

(2) 研究発表会

ア 日 時

令和6年9月6日13時30分～16時

イ 場 所

2F 大研修室

ウ 課 題

光合成活性を指標としたノリ色落ち発生予測の検討

(発表者：水産技術センター水産環境部 肥後 翔太)

この稚ガニ、漁獲されるのはいつ？－ベニズワイガニの脱皮と成長を考える－

(発表者：但馬水産技術センター 岸本 早貴)

いかなごの漁獲量を回復させるための提言

(発表者：かことん 探究いかなご班（県立加古川東高校）)

フリー配偶体によるワカメの種苗生産

(発表者：南あわじ漁業協同組合4Hクラブ 中尾 侑生)

養殖マスの魚病診断の改良

(発表者：内水面水産技術センター 安信 秀樹)

4 特許・実用新案出願・登録状況

【国特許】

職務 発明	提出年月日 認定年月日	特許 登録	出願年月日 登録年月日	内 容	備 考
	H21. 4. 3		H21. 6. 1	養殖ノリ「ひょうごはりま薰黒」の品種登録出願	
	H21. 5. 18		H24. 4. 4		

発明（出願特許）の概要

発明の名称	発明の概要
養殖ノリ「ひょうごはりま薰黒」の品種登録出願	成熟は晩熟で、生長が速く、葉形は線形である。色調は色調低下時に黒い傾向がある。兵庫本来の「色・艶」を兼ね備えており、県産ノリの用途として主力である業務用ノリに適した特性を有している。

5 学位・表彰等

◎ 表彰名 職員表彰（農林水産部賞）

受賞者氏名 岸本早貴

表彰日 令和6年12月10日

6 研究員の派遣

なし。

7 研修生・見学者の受け入れ

(1) 一般研修生の受け入れ

団体又は組織	人 数	研 修 課 題	期 間	受け入れ部門
農林水産省農村振興局農地資源課	10名	貝類種苗生産の現状	R 7. 1. 31	水産環境部
坊勢漁業協同組合	4名	資源管理型漁業の概要	R 7. 3. 28	水産環境部
広島県観光漁業協議会	10名	マダコに関する漁業調整事例及び種苗生産技術開発、イカナゴ資源状況	R 6. 9. 2	水産環境部、水産増殖部
福島県議会	13名	閉鎖循環水槽を活用した研究事例	R 6. 9. 4	水産環境部、水産増殖部
福岡県漁港漁場協会	23名	兵庫県水産業、ノリ・カキ養殖業	R 6. 9. 12	水産環境部、水産増殖部
熊本県議会	16名	ノリ養殖業の色落ち対策	R 7. 1. 23	水産増殖部
西宮市立甲高小学校	158名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 5. 10	漁業研修館
明石市立林小学校	102名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 5. 17	漁業研修館
神戸市立西舞子小学校	56名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 7	漁業研修館
神戸市立大池小学校	63名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 10	漁業研修館
神戸市立神の谷小学校	38名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 17	漁業研修館
神戸市立本山南小学校	77名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 21	漁業研修館
神戸市立板宿小学校	75名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 24	漁業研修館
西宮市立段上西小学校	121名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 25	漁業研修館
神戸市立だいち小学校	119名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 26	漁業研修館
神戸市立有瀬小学校	125名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 27	漁業研修館
神戸市立つづじが丘小学校	37名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 6. 28	漁業研修館
神戸市立花山小学校	89名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 7. 1	漁業研修館
放課後デイサービス パステル	29名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 7. 23	漁業研修館
JF江井島	12名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 7. 29	漁業研修館
あかしあさかな普及協議会	23名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 7. 30	漁業研修館
放課後デイサービス いろえんぴつ	11名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 8. 2	漁業研修館
東加古川放課後デイサービス	39名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 8. 5	漁業研修館
波の家 こども発達センター	23名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 8. 20	漁業研修館
東播磨の魅力キッズ体験ツアーワーク	23名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 8. 21	漁業研修館
放課後デイサービス いろえんぴつ	26名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 8. 23	漁業研修館
西宮市立樋ノ口小学校	156名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9. 3	漁業研修館
神戸市立ありの台小学校	57名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9. 12	漁業研修館
神戸市立和田岬小学校	33名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9. 19	漁業研修館

団体又は組織	人 数	研 修 課 題	期 間	受け入れ部門
神戸市立伊川谷小学校	161 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9.20	漁業研修館
兵庫県立神出学園	10 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9.24	漁業研修館
西宮市立小松小学校	117 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9.25	漁業研修館
神戸市立美野丘小学校	103 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9.27	漁業研修館
神戸市立長坂小学校	102 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6. 9.30	漁業研修館
明石市立谷貴崎小学校	35 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10. 4	漁業研修館
神戸市立櫻野台小学校	57 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10. 4	漁業研修館
神戸市立本山第二小学校	69 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10. 7	漁業研修館
神戸市立本山第二小学校	59 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10. 8	漁業研修館
神戸市立出合小学校	96 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10. 9	漁業研修館
神戸市立平野小学校	22 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.10	漁業研修館
神戸市立本山第二小学校	70 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.10	漁業研修館
神戸市立丸山ひばり小学校	36 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.17	漁業研修館
神戸市立若草小学校	55 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.18	漁業研修館
神戸市立月が丘・押部谷小学校	39 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.21	漁業研修館
神戸市立北山・高和小学校	47 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.21	漁業研修館
明石市立合谷木小学校	93 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.23	漁業研修館
神戸市立玉津第一小学校	96 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.28	漁業研修館
神戸市立東町小学校	104 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.29	漁業研修館
神戸市立名谷小学校	69 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.10.31	漁業研修館
神戸市多井畑小学校	46 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11. 7	漁業研修館
神戸市東落合小学校	58 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.11	漁業研修館
西宮市立高須西小学校	69 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.12	漁業研修館
明石市立二見小学校	57 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.19	漁業研修館
神戸市立小部東小学校	72 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.22	漁業研修館
西宮市立浜脇小学校	129 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.27	漁業研修館
神戸市立塩屋北小学校	56 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.29	漁業研修館
神戸市立春日台小学校	64 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.11.29	漁業研修館
西宮市立苦楽園小学校	99 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 6.12. 3	漁業研修館
いなみの学園大学院	11 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 7. 1.14	漁業研修館
ひょうご環境保全連絡会淡路支部	17 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 7. 1.29	漁業研修館
兵庫県高等学校教育研究会 科学部会	6 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 7. 2. 3	漁業研修館
株式会社伊藤園	20 名	兵庫県水産業の現状と課題	R 7. 3. 3	漁業研修館
朝来市立山口こども園	34 名	環境体験学習	R 6. 5.21	内水面
県立やまびこの郷	20 名	環境体験学習	R 6. 6.11	内水面
朝来市立広谷小学校	24 名	環境体験学習	R 6. 6.24	内水面
朝来市立竹田小学校	24 名	環境体験学習	R 6. 7. 2	内水面
朝来市立枚田小学校	1 名	社会体験研修	R 6. 7.30	内水面
朝来市立山口小学校 PTA	40 名	環境体験学習	R 6. 7.30	内水面
福祉施設	19 名	環境体験学習	R 6. 8. 5	内水面
福祉施設	23 名	環境体験学習	R 6. 8. 8	内水面
朝来市子育て学習センター	28 名	環境体験学習	R 6. 8. 9	内水面
朝来市立山口こども園	34 名	環境体験学習	R 6. 5.21	内水面
東洋食品工業短期大学	3 名	ホタルイカ茹で加工試験	R 6. 6. 8	但馬水技 (加工実験棟)
大輪田塾	15 名	水産加工の基礎と応用	R 6. 7.17	但馬水技 (技術研修室、加工実験棟、利用加工研究室)
加工業者	1 名	カニ身乾燥試験	R 6. 9.27	但馬水技 (加工実験棟)

団体又は組織	人 数	研 修 課 題	期 間	受け入れ部門
農林水産技術総合センター ほか	2名	専門技術II研修（農産物活用）	R 6. 10. 23	但馬水技（技術研修室、加工実験棟、利用加工研究室）

(2) トライやる・ウィーク体験事業

学 校 名	研 修 課 題	期 間	受け入れ部門
明石市立・錦城・大蔵・野々池・魚住東中学校 各1名 計4名	魚類飼育、環境測定実習、各種研究実験実習、各種展示施設設営、見学者説明実習等	R 6. 6. 3 ~ 6. 7	漁業研修館、水産環境部、水産増殖部
播磨南中学校 計4名	魚類飼育、環境測定実習、各種研究実験実習、各種展示施設設営、見学者説明実習等	R 6. 11. 11 ~ 11. 15	漁業研修館、水産環境部、水産増殖部
朝来市立朝来中学校 4名	飼育水槽・人工河川・取水栓の掃除、飼育魚への給餌、加工実習	R 6. 6. 3 ~ 6. 7	内水面
香美町立香住第一中学校 2名	資源評価の概要、ベニズワイガニ調査補助、水産加工概要、干物製造試験、調査船儀装変更	R 6. 6. 3 ~ 6. 7	但馬水技

(3) 高等学校探究課題への協力

学 校 名	研 修 課 題	期 間	受け入れ部門
県立赤穂高校 18名	兵庫県のマガキ養殖及び資源管理等に関する講座	R 6. 6. 25	水産環境部
県立加古川東高校 5名	イカナゴの資源量を回復させるための研究	R 6. 4~6. 9	水産環境部

(4) 受託研修・国際課からの依頼による研修の受け入れ

なし。

(5) 見学者の受け入れ

【水産技術センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
R 6. 4	8	30	0	0	0	30
5	9	275	0	259	0	16
6	15	716	12	711	0	5
7	18	199	0	118	0	69
8	13	159	0	99	0	60
9	15	741	0	739	0	2
10	24	957	0	947	0	10
11	11	555	0	551	0	4
12	5	110	0	105	0	5
R 7. 1	3	28	0	11	0	17
2	1	6	0	0	0	6
3	3	20	0	2	0	18
合計	125	3,796	12	3,542	0	242

【内水面漁業センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
R 6. 4	12	30	10		5	15
5	16	32	2	9	3	18
6	13	22		9	1	12
7	13	39		2	2	35
8	30	60		1	6	53
9	9	17			1	16
10	13	22			7	15
11	20	76	20	32	4	20
12	8	13			2	11
R 7. 1	8	12	2			10
2	3	5				5
3	21	37	3	1	1	32
合計	166	365	37	54	32	242

【但馬水産技術センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
R 6. 4	2	5	0	0	5	0
5	2	5	0	2	3	0
6	0	0	0	0	0	0
7	2	45	7	17	4	17
8	0	0	0	0	0	0
9	1	18	0	3	15	0
10	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0
R 7. 1	1	4	0	0	4	0
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
合計	8	77	7	22	31	17

【但馬水産技術センター】(加工流通部門担当分)

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
R 6. 4	1	1	0	0	0	1
5	1	1	0	0	0	1
6	5	10	0	8	0	2
7	4	18	13	0	5	0
8	3	3	0	0	0	3
9	3	3	0	0	1	2
10	4	5	0	0	4	1
11	2	2	0	0	0	2
12	3	3	2	0	0	1
R 7. 1	4	4	0	0	0	4
2	3	4	0	0	0	4
3	2	4	0	0	0	4
合計	35	58	15	8	10	25

(加工相談のうち来訪分)

8 資格・認定研修への講師派遣

なし。

9 その他 (出版物等)

- ・令和5年度 兵庫県農林水産技術総合センター年報 (水産編)

